

4. 兵庫県の外來生物対策への提案

本委員会の検討の結果、兵庫県の外來生物対策に関して、以下の9つの提案を行う。まず提案の概要を示し、次に各提案の詳細を示す。

兵庫県外來生物対策への9つの提案の概要

【提案1】 県外來生物監視システムの構築

1. 通常の経年的なモニタリング
 - ・ 経年的に外來生物の状況や異変をモニタリングし、適切かつ迅速な対応を行う。
 - ・ 県内の外來生物の客観的な情報を共有することで、スムーズな合意形成を図る。
2. 通常のモニタリングで問題や異変が察知された場合の重点調査
 - ・ 通常のモニタリングで問題や異変が察知されたものや、県民の要望が大きい種や地域に対して、対策方針を確立するための調査を集中的に行う。

【提案2】 対策の重要性を考慮した段階的な種指定

種の特性や社会的課題に合わせて対策の方針を指定する。

【提案3】 外來生物対策強化が特に重要な地域の指定

外來生物の対策を強化すべき地域を以下の基準で指定する。

- ・ 在來種に対する影響が大きいと考えられる地域
- ・ 産業や人の生活への被害が大きいと考えられる地域
- ・ 地元の理解、協力が得られる地域

【提案4】 課題の大きい外來動物への組織的対応

科学的な調査結果に基づき、計画的・組織的に対策を行うために以下の項目を検討する。

1. 侵入の防止
2. 野生化したものへの対応
3. 捕獲の実施について考慮すべきこと
4. 餌付けの禁止や傷病鳥獣保護の取り扱いの適正化
5. 県民に捕獲奨励のために図るべき便宜
6. アダプティブ・マネージメントの実施